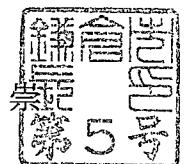


鎌総第319号

令和6年(2024年)4月23日

鎌倉市議会議長様

鎌倉市長 松尾



文書質問への回答について

標記の件につきまして、別紙のとおり回答します。



事務担当

総務課総務担当 (内線2243)

議会受付番号	文書質問第1号
質問者	長嶋 竜弘 議員
答弁する者	市長 (まちづくり計画部都市計画課、市民防災部観光課、都市整備部道路課)

文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第7条第3項の規定に基づく文書質問第1号の質問について、次のとおり答弁いたします。

1 質問の内容

令和6年に入って長谷界隈の観光客急増に伴い交通混乱が発生している。

例年さほど客数が多くない3月の時点でかなり厳しい状況である。歩行者数の多さが原因で車両が前に進めない、歩行者の行き来が困難などであるが、ゴールデンウィーク、紫陽花時期に向けて早急な対応が必要だがどのように考えているのかお伺いする。

以下、問題点と改善提案を記載するので実施に向けてご検討願う。

①インバウンド観光客の急増。

⇒交通手段の分散化。徒步の誘導。一番便利な路線バス利用の誘導。観光拠点の分散化。

②長谷駅構内踏切閉鎖で発生している歩行者導線変化による混乱。

⇒元の構内踏切に戻す。

③店舗数・客数増加により配送トラック増加、路上駐車多発。

⇒海岸側の空いている県有地を活用した駐車スペースを確保する。

④団体客の大型観光バスの増加。

⇒深沢地域整備事業用地に駐車させてシャトルバスで運ぶ。出来ないなら交通規制導入。

⑤歩行者の乱横断。

⇒県道裏道への誘導。歩道拡幅。稻瀬川を暗渠にして遊歩道をつくる。

⑥長谷寺駐車場・コインパーキングに入る車両が入れなくて路上待機するので渋滞する。

⇒長谷寺さんは警備員常駐。コインパーキングは満車表示などの明確化。

⑦高徳院入口近辺路上での車両乗り降りの増加。

⇒停車乗降スペースの確保。

2 質問の理由

ゴールデンウィーク、紫陽花の時期に向けて早急な対応が必要であると共に、長谷や極楽寺にお住まいの方々から懸念の声が上がっている為質問する。

3 答弁を求めるもの

市長

4 答弁

① インバウンド観光客の急増

観光客の地域的、時間的な分散を図るため、令和6年4月から新たに鎌倉駅前に多言語ボ

ランティアガイドを配置し、目的地への速やかな移動や徒步ルートの紹介等をすることで、観光拠点の分散化や混雑緩和を図っているところです。

また、国土交通省関東運輸局と連携し、GW期間中に鎌倉から大仏を歩いて移動する人に大仏まで徒步での移動を誘導するキャンペーンとして、コンシェルジュが駅前で案内やチラシの配布、大型プラカード、看板の設置を行い、分散化を図ることとしています。

長谷界隈の交通手段の分散化については、江ノ島電鉄株式会社とも調整し、混雑の平準化を図るために今後地下道ギャラリーを活用して啓発を行うこととしています。

一番便利な路線バス利用の誘導については、乗車時間や目的地等により異なることもあることから、今後バス事業者と有効な誘導方法があるかも含め調整してまいります。

② 長谷駅構内踏切閉鎖で発生している歩行者導線変化による混乱

江ノ島電鉄株式会社にご提案も含め確認したところ、以下の回答がありました。

「元の構内踏切に戻すとの改善提案がありましたが、旅客の安全確保及び列車の安定輸送を最優先と考え、構内踏切は元に戻しません。また、その他の問題点等につきましては関係機関等と調整し、実現可能な対応策を検討してまいります。」

③ 店舗数・客数増加により配送トラック増加、路上駐車多発

配送トラックの増加が店舗数や客数の増加によるものかを確認することは困難ですが、違法な路上駐車については交通管理者である所轄警察署に取締り等を相談するとともに、ご提案の県有地の活用については関係機関に相談してまいります。

④ 団体客の大型観光バスの増加

観光客の増加に伴い、大型観光バスも増加していると認識しています。

深沢地域整備事業用地を利用したシャトルバスの運行については、深沢地域事業用地は土地区画整理事業に係る工事の着手を予定していることから実施できないものと考えています。

一方、長谷界隈における観光バス対策としましては、新たに駐車場を確保することは困難なことから、由比ガ浜地下駐車場を待機スペースとして利用出来ないか検討しましたが、旅行行程上時間がかかることから実現に至っていないため、引き続き様々な手法の可能性を模索してまいります。

交通規制の導入については、どのような規制が可能か所轄警察署に相談してまいります。

⑤ 歩行者の乱横断

県道32号（藤沢鎌倉）における歩道拡幅については、沿道に店舗や家屋が連坦しており拡幅のための用地確保が難しい状況です。

また、稻瀬川を遊歩道とするご提案については、川沿いの住民から家屋のすぐ裏を歩行者が往来することについて理解を得ることが難しいことと、整備にあたっては河川用地だけでなく両側の民有地にも工事の影響範囲が及ぶことから困難と考えます。

乱横断箇所を特定することはできませんが、県道踏切海側の乱横断防止に向け横断歩道の設置について所轄警察署に相談したところ、踏切に近接する場所への横断歩道設置は出来ないと回答を得ています。

⑥ 長谷寺駐車場・コインパーキングに入る車両が入れなくて路線上待機するので渋滞する

長谷寺駐車場については、満車の際に長谷観音交差点付近で駐車場の警備員が看板で満車の表示を行うとともに、路上に入庫待ちが発生した際に誘導を行っているとのことでした。

なお、長谷寺周辺のコインパーキングを確認したところ、満空表示は設置されていました。

⑦ 高徳院入口近辺路上での車両乗り降りの増加

既存の道路において車両の停車乗降スペース確保は困難なため、現状を確認し、今後の対応について所轄警察署に相談してまいります。